

## 港湾空港関係功労者等を表彰

～「北海道開発局港湾空港関係功労者表彰」及び「北海道開発局海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰」の伝達式～

北海道開発局は、「北海道開発局港湾空港関係功労者表彰」※<sup>1</sup>及び「北海道開発局海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰」※<sup>2</sup>（北海道開発局長表彰：港湾空港部長伝達）の伝達式を下記のとおり開催します。

この表彰は、港湾空港整備事業の推進を目的として、港湾空港関係の業務等に関し、功労のあった方々を対象に平成18年度から実施しています。

### 記

日時：平成30年7月20日（金） 15：00～15：40

場所：札幌第1合同庁舎 10階共用第3号会議室  
（札幌市北区北8条西2丁目）

受賞者：別紙受賞者名簿のとおり

※1 「北海道開発局港湾空港関係功労者表彰」は、北海道開発局港湾空港関係の業務に関し、功労のあった者を表彰することにより、港湾空港整備事業の推進に資することを目的としています。

※2 「北海道開発局海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰」は、海の利用・開発、海洋環境保全に対する国民の理解と協力を得て、海洋・海事思想のより一層の普及に資することを目的としています。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

港湾空港部 港湾計画課 課長補佐 光野 章仁（内線5613）

港湾空港部 港湾計画課 総務係長 本田 将仁（内線5610）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



# 受賞者名簿

## ○ 北海道開発局港湾空港関係功労者表彰

たかはし きだとし  
高橋 定敏 様 前留萌市長 ※20日の伝達式は欠席

みやはら ふみのり  
宮原 文憲 様 株式会社宮原組 代表取締役 (厚岸町)

はまや みつお  
濱谷 美津男 様 株式会社濱谷建設 代表取締役社長 (釧路市)

※なお、高橋 定敏氏につきましては、別途、感謝状の授与を行う予定です。詳細が決まり次第お知らせしますので、取材の有無について、あらかじめ問合せ先までご連絡ください。

## ○ 北海道開発局海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰

わかおうかい  
「若旺会」 様 (岩内町)

平成30年度北海道開発局港湾空港関係功労者表彰及び  
海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰について

【表彰概要】

- ◆「北海道開発局港湾空港関係功労者表彰及び海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰」は、港湾空港整備事業の推進を目的として、港湾空港関係の業務等に関し、功労のあった者を対象に、平成18年度から実施。

◆平成30年度の表彰者について

1 港湾空港関係功労者表彰

- (1) 北海道開発局長表彰：港湾空港部長伝達（感謝状）（表彰基準第5条第5号）  
前留萌市長 高橋定敏（留萌港 前港湾管理者）  
（H18.3.10～H30.3.9 在任） 市長3期12年  
（表彰事由）港湾の振興、発展や整備促進を通じて地域の発展に尽力され、その功績が特に顕著なため
- (2) 北海道開発局長表彰：港湾空港部長伝達（表彰状）（表彰基準第5条第6号）  
①株式会社宮原組 代表取締役 宮原 文憲 [厚岸町]  
43年従事、役員歴29年  
②株式会社濱谷建設 代表取締役社長 濱谷 美津男 [釧路市]  
33年従事、役員歴27年  
（表彰事由）港湾関係の建設事業の経営責任者であって、港湾整備の拡充に尽力され、その功績が顕著なため

2 海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰

「若旺会」（会長 吉本 正則） [岩内町]

（表彰事由）

- ・本団体は、まちの若手経営者たちを中心に、様々な職種の人が結集し、昭和58年に設立された地域づくりの団体である。
- ・設立時から、岩内町の「全町クリーンナップ運動」に中心的な団体として毎年参加。平成14年からは、「道普請」の活動として国道や道道の清掃とともに、海岸や岸壁、埠頭、臨港道路など岩内港周辺の清掃作業を実施し、港内の環境整備など、きれいなまちづくりに寄与している。
- ・昨年は、延べ29日間258人が参加し、2トントラック4台分のゴミを回収するなど、岩内地域のまちづくり活動のリーダーとして、地域づくりにはなくてはならない、先導的な役割を担っている。

※敬称略

## ○北海道開発局港湾空港関係功労者表彰基準（抄）

（目的）

第2条 この表彰は、北海道開発局港湾空港関係の業務に関し、功労のあった者を表彰することにより、港湾空港整備事業の推進に資することを目的とする。

（受賞者の範囲）

第4条 受賞者は、北海道開発局港湾空港関係の業務に関連する次の各号に掲げる事業（以下「事業」という。）に従事する者（団体を含む。以下同じ。）のうちから選考するものとする。

- (1) 建設事業
- (2) 調査・設計事業
- (3) 建設機械等製造・修理事業
- (4) 作業船建造・修理事業
- (5) 港湾・空港の振興又は整備促進に関する事業
- (6) その他当局が所掌する港湾空港関係業務に関する事業  
（表彰の事由等）

第5条 表彰は、次に掲げる功労が認められる者に対して行う。

- (1) 発明、考案、改良又は研究の功労  
事業に関する有益な発明、考案、改良又は研究を行い、その功績が顕著な者
- (2) 永年勤続の功労  
事業に従事する者で、永年にわたり当該業務に精励し、その勤務成績優秀にして他の模範となる者
- (3) 職責遂行又は事故防止の功労  
事業に従事する者で、危険を顧みず職責を遂行し、又は重大な事故及び災害を未然に防止し、その功績が顕著な者
- (4) 人命又は船舶の救助等の功労  
事業に従事する者で、作業中その付近において、危険を顧みず、人命又は船舶の救助、捜索に協力し、その功績が顕著な者
- (5) 振興、発展又は整備促進等の功労  
港湾・空港の振興、発展若しくは整備促進又は港湾・空港思想の啓蒙普及に努め、その功績が特に顕著な者
- (6) その他の功労
  - イ 次のいずれかに該当する前条の事業の経営責任者であって、その功績が顕著な年齢50歳以上の者
    - (イ) 関係団体の役員として、12年以上在任している者
    - (ロ) 前条の事業に32年以上従事し、うち役員として10年以上在職している者
    - (ハ) 前条の事業を実施する団体の役員として15年以上在職している者
  - ロ その他前条に掲げる事業に関し、その功績が特に顕著と認められる者

## ○北海道開発局海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰基準（抄）

（目的）

第1条 北海道開発局管内における海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰（以下「表彰」という。）は、海の利用・開発、海洋環境保全に対する国民の理解と協力を得て、海洋・海事思想のより一層の普及に資することを目的とする。

（表彰の事由）

第2条 表彰は、海をきれいにするため、港内、海浜等の環境整備に概ね6年以上尽力し、港内、海浜等の美化活動に貢献した一般協力者（個人又は団体）の中から、他の模範となるにふさわしいと認められる者に対して行う。